

# 平成21年七尾市成人式 はじめ ～時代の一步～



今日、この記念すべき節目の時を  
私たちの未来への一步として心に刻み  
七尾の未来への架け橋の一步を創りましょう  
～ 成人式実行委員会より ～

今

年の七尾市成人式は、昭和から平成に年号が変わった年に誕生した男295人・女295人の計590人が、1月11日の11時11分と縁起の良い「11」並びのなか、大人への一步を踏み出した。

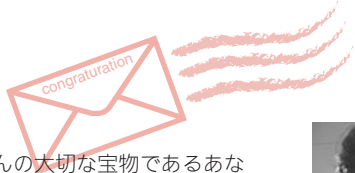
まず始めに、菅野雅士さんと米倉佐恵さんの司会のもと、成人式実行委員会メンバーが「七尾まだら」を披露した。開式の言葉を扇孝太さんが行ったあと、国歌斉唱、式辞、祝辞と続いた。次に、新成人決意宣言を坂本恵子さんと辻美帆さんが述べ、中川将吾さんと長峯幸枝さんの首頭にあわせ「市民のねがいー七尾市民憲章ー」を唱和した。

そして、今年の目玉はここから！サプライズゲストに七尾市出身のパティシエ辻口博啓さんが登場。「生まれて初めて成人式に参加できて心からうれしく思う。当時、僕は成人式に出席できずに厨房にいましたから。」と振り返り、「七尾に敬愛の念をもって頑張ってほしい。」と新成人を激励した。また、今回の記念品の一つとして、辻口さんの協力を得てクッキーを配った。その後、「おめでとう」の手紙を大橋すみれさんが、「ありがとう」の手紙を保科礼花さんが読み上げた。心に染み渡る内容に涙を浮かべる人も。

最後は、成人式実行委員会委員長の橋本良平さんが「協賛金集めなどいろいろ大変でしたが、周りの人たちのたくさんさんの心遣いがあったから、ここまで何とかやってこれた。ありがとうございました。」と感謝の言葉を述べた。また、実行委員会手作りのクス玉をサプライズゲストの辻口さんとともに割り、皆さんの成人を祝して三本締めを行なって、閉式のことを新村慶太さんが述べて式を閉めた。



①実行委員会メンバーによる「七尾まだら」 ②びっしりと埋まった会場  
③感謝の言葉を精一杯(七尾弁で)述べている実行委員長の橋本良平さん  
④サプライズゲストのパティシエ辻口博啓さん



### ～おめでとうの手紙～

【抜粋】 お父さんとお母さんの大切な宝物であるあなたに、今日「おめでとう」の言葉と、私たちの子どもでいてくれた事の感謝の気持ちで「ありがとう」を贈ります。



### ～ありがとうの手紙～

【抜粋】 お父さんとお母さんの子どもに生まれてきて良かったです。今、心から感謝の言葉が言えます。今までの20年間、育ててくれて「ありがとう」。



## 新成人 interview

- ①成人式を迎えて、今の感想は？
- ②今後の目標や将来の夢は？
- ③七尾の将来、どんな七尾になってほしい？

### 大橋すみれ (能登島向田町)

①多くの人と出会い色んな事を感じて、自分自身を成長させていきたい。

②助産師になること。日本を子どもでいっぱいにする。

③みんな仲良く笑顔があふれ、生き生きと明るく思いやりの心で助け合い、伝統を引き継いで感動を与えるまちになってほしい。



### 保科礼花 (能登島曲町)

①大人の仲間入りをしたので、もっとしっかりしないとダメだなあと思う。

②何でもいいからいろいろな事に挑戦したい。

③七尾へ来た人が『田舎だけど、なんか七尾っていいね』って思えるような「まち」になってほしい。



### 新村慶太 (郡町)

①成人式を機会に責任ある大人になる。

②七尾市できちんと仕事について頑張りたい

③七尾市に生まれた人が将来七尾に帰ってきたいと思えるようなまちになってほしい。



### 御礼

先般の1月11日に行われまして七尾市成人式は多くの皆さまのご支援ご協力のもと、大きな事故もなく大成功に終えることが出来ました。

今後は成人一同、ふるさと七尾を愛し、七尾市民としての誇りを持ち、そして七尾市の発展のため積極的に地域活動などに参加していきたく思います。

まだまだ未熟な私たちではありますが、ご支援ご指導の程、よろしくお願ひ申し上げます。略儀ではあります、書中をもってお礼のご挨拶とさせていただきます。

平成21年成人式

実行委員会  
委員一同